※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　[学]総合実業科

教科	[学]総合実業	科目	(学)アプリケーションⅠ	単位数	2 単位	年次	2･3 年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ワープロ・表計算・プレゼンなどのアプリケーション基礎技術の習得をめざします
・授業を通して素早く正確なタイピングも身につけることができます
・授業を通して検定試験（３級から２級の）合格も可能です（検定受験は任意）
・ポスターデザインやプレゼンテーションにおける思考力・表現力向上もめざします

2　学習の到達目標

社会で必要なアプリケーション技術の基礎を習得する。資格取得につなげることで自己肯定感を高め、進路実現に一助とすることを目的とする。
（1）代表的なアプリケーションである文書作成・表計算・プレゼンテーションスライド作成の基本操作、および、検定試験３級合格レベル技術の習得
（2）正確な操作をより素早く行い、検定２級合格レベルの技術を習得し、その技術をいかして表現力豊かポスターデザインやプレゼンテーションスライド作成ができる
（3）継続したタイピング技術向上と、正しくデータ・ファイルを管理し、授業・実技テスト・検定に向けて計画的・主体的に物事へ取り組むことができる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジネスで使われる一般的なアプリケーションにふれ、反復して練習することにより基礎的な技術と知識を習得する。	習得したアプリケーション技術を、自分の目的に合わせて作品内で表現する力、自分の想いを伝えるプレゼンテーション能力を養う。	積み重ねが重要なタイピング練習や、年間６回の実技テスト、年間２回の検定試験をとおして計画性と主体性を育む
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

一学期	文書デザイン	素早く正確なタイピングの習得 文書デザイン(3級) ・図形描画、画像挿入、表作成、文字装飾 文書デザイン(2級) ・図形装飾、縦書き操作 ポスターデザイン ・デザイン、レイアウト、背景に追加、キャッチコピーの追加	a: 文書作成において、図形、画像、表、文字装飾が正しく操作できる技術が身についたか b: 正しい文書作成技術がより素早く正確に判断し、指示通りできているか ポスター制作において、工夫のあるデザインやキャッチコピーに工夫のある表現があるか c: 継続的なタイピング練習や、作成したデータ・ファイルを正しく保存・管理・提出ができているか	・正確なタイピング ・授業課題 ・実技テスト	・実技テスト ・表現課題	・継続的なタイピング練習 ・データ管理
二学期	スライド作成・表計算	プレゼン作成(3 級) ・図形描画、文字装飾、アニメーションの追加 プレゼン作成(2 級) ・複雑なアニメーションの追加、背景の追加、グラフ作成 表計算(3級) ・表作成、計算式、基本的な関数、グラフ作成 表計算(準2級) ・if の複数条件 ・表検索関数	a: プレゼン作成において、アニメーションなどの正しい操作技術が身についたか 表計算において、基本的な表作成・数式・関数を扱えているか b: プレゼン作成において、複雑なアニメーション、グラフ作成ができているか 表計算において、if の複数条件や表検索関数が正しく扱えているか c:作成したデータ・ファイルを正しく保存・管理・提出ができているか 自主練習課題への主体的な取り組みがあるか	・授業課題 ・実技テスト	・実技テスト ・表現課題	・データ管理 ・自主練習課題への取り組み姿勢
三学期	プレゼンテーション	プレゼンテーションスライド作成 ・発表原稿から発表用スライドを作成 ・与えられたテーマから情報収集し、スライドを作成 プレゼンテーション ・与えられた指示からテーマを考え、スライドを作成し発表する	a: プレゼン作成において、統一感のあるスライドデザインが施されているか プレゼンテーションにおいて、原稿を見ずに聴衆に向かって発表ができているか b:発表において、聴衆をひきつける工夫があるか 発表スライドに、効果的な表やグラフ表現があるか c:発表内容について振り返り、また相互評価をとおして「プレゼンにおいて重要なこと」を見出すことができたか	・授業課題 ・発表用スライド作成	・発表 ・発表相互評価	・発表相互評価姿勢 ・発表のふりかえり

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度